

平成23年度

国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況

(概要)

(案)



平成24年9月
農林水産省

平成23年度 国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況(概要)

目次

国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況について	1
平成23年度の主な取組	1
○東日本大震災からの復旧・復興	1
(1)公益的機能の維持増進を旨とした管理経営	2
(2)森林の流域管理システムの下での管理経営	3
(3)「国民の森林」としての管理経営	4
(4)地球温暖化防止対策の推進、生物多様性の保全	5
(5)国有林野の維持及び保存	6
(6)国有林野の林産物の供給	7
(7)国有林野の活用	8
(8)国有林野の事業運営、その他国有林野の管理経営	8

国有林野の管理経営に関する基本計画の 実施状況について

国有林野事業では、国有林野の管理経営の基本方針を明らかにするため、あらかじめ国民の皆さんのご意見をお聴きした上で、「国有林野の管理経営に関する基本計画」（以下「管理経営基本計画」といいます。）を策定し、これに基づき管理経営を行っています。

管理経営基本計画は、10年を1期とする計画で、5年毎に改定することとなっています。

平成23年度は、平成21年4月から平成31年3月までの10年間の計画期間とする管理経営基本計画の3年目に当たり、「開かれた『国民の森林』」を実現し、森林・林業の再生に貢献するよう以下のような取組を推進しました。

- ☆ 東日本大震災からの復旧・復興
- ☆ 公益的機能の維持増進を旨とした管理経営
- ☆ 森林の流域管理システムの下での管理経営
- ☆ 「国民の森林」としての管理経営
- ☆ 地球温暖化防止対策の推進、生物多様性の保全
- ☆ 国有林野の維持及び保存
- ☆ 国有林野の林産物の供給
- ☆ 国有林野の活用
- ☆ 国有林野の事業運営、その他国有林野の管理経営

この報告は、こうした平成23年度における管理経営基本計画の実施状況を、国民の皆さんにご理解いただけるよう、写真や図表などを用いて、できるだけわかりやすく記載したものです。

平成23年度の主な取組

○東日本大震災からの復旧・復興

平成23年3月に発生した東日本大震災への対応として、関係森林管理局等では、被災した養殖用筏作成用丸太の供給や、除染モデル実証事業において内閣府が設置する除去土壌等の仮置場用地の提供など様々な取組を行いました。

《事例》被災した養殖用筏作成用丸太の供給

〔岩手県気仙郡住田町、陸前高田市〕（東北森林管理局）



筏用原木の生産を実施
（岩手県気仙郡住田町）



筏を組み立てている様子
（岩手県陸前高田市）

《事例》除去土壌等の仮置場としての国有林の提供

〔福島県伊達郡川俣町〕（関東森林管理局）



仮置場造成の様子



搬入された除去土壌等の様子

(1) 公益的機能の維持増進を旨とした管理経営

国有林野は、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、レクリエーション活動等の公益的機能の発揮に大きな役割を果たしており、重点的に発揮させるべき機能によって3つの類型に区分し、管理経営を行っています。

○ 水土保持林

水土保持林では、土砂崩れなどの山地災害の防止や洪水の緩和等を目的として、100年程度の長い周期で伐採や植林を繰り返す長伐期施業や針広混交林化等を推進するなど、各々の施業方法に即した間伐等の森林整備に取り組みました。

《事例》 水源林における針広混交林化への取組

〔徳島県三好市〕
(四国森林管理局 徳島森林管理署)



針広混交林化施業地

○ 森林と人との共生林

森林と人との共生林では、自然環境の維持・保全やレクリエーション活動の場の提供等を目的として、特に原生的な森林生態系など特別な保全・管理を必要とする森林を対象に保護林の設定等を進めるとともに、森林浴や野外スポーツなどの活動を通じて森林とのふれあいを体験していただく「レクリエーションの森」の設定等を進めています。

○ 資源の循環利用林

資源の循環利用林では、国民生活に必要な木材を安定的に供給することを目的として、木材の生産目標に応じて、更新、保育、間伐を進めました。

《事例》 低コストで効率的な作業システムによる間伐の推進

〔北海道天塩郡豊富町〕
(北海道森林管理局 宗谷森林管理署)



ハーベスタによる造材作業



フォワーダへの積込作業

○ 路網の整備

森林の適切な整備や保全、林産物の供給等を効率的に行うため、林道や森林作業道を適切に組み合わせた路網の整備を進めました。

また、低コストな路網整備について民有林への普及にも取り組みました。

《事例》 路網作りを学ぶための現地検討会

〔熊本県人吉市〕(九州森林管理局 熊本南部森林管理署)



路線線形についての
現地検討の様子



現地踏査した路線線形を
発表している様子

○ 山地災害への迅速な対応

甚大な山地災害発生時に、被害拡大防止のための緊急対策を実施するほか、民有林における被害調査に協力するため、治山技術を有する職員等を現地に派遣するなど、地域の安全・安心の確保のため、迅速に対応しました。

《事例》 台風第12号による紀伊半島の山地災害に対する復旧支援
〔奈良県〕（北海道、中部、近畿中国、九州各森林管理局）



台風通過後の現地調査の様子

○ 安全・安心な暮らしを守る治山事業の推進

安全で安心できる暮らしを確保することを目的に、治山事業により、荒廃地の復旧整備や保安林の整備を計画的に進めました。

《事例》 国有林野内直轄治山事業の実施
〔北海道 芦別市 野花南地区〕（北海道森林管理局 空知森林管理署）



地すべり発生直後の状況



対策工事施工中の様子

（2）森林の流域管理システムの下での管理経営

○ 民有林との連携による森林・林業の活性化

「森林の流域管理システム」は、流域を基本単位として、森林・林業・木材産業の関係者のみならず、都市住民等も含めた幅広い関係者が連携し、一体となって取り組むものです。

地方公共団体や民有林所有者等と森林管理署等との間で協定を締結して「森林共同施業団地」を設定し、民有林と国有林との連携により、森林整備をより効率的に実施しました。



《事例》 森林共同施業団地の設定
〔宮崎県延岡市〕
九州森林管理局
宮崎北部森林管理署

協定の締結式の様子

《事例》 市町村森林整備計画策定への支援・協力

〔徳島県三好市、美馬市〕（四国森林管理局 徳島森林管理署）



市町村森林整備計画策定の打ち合わせの様子

(3) 国民の森林としての管理経営

○ 国有林野事業に対する国民の皆さんのご意見の反映

「国有林モニター会議」や「地域管理経営計画」策定にあたっての地域懇談会などにより国民の皆さまに幅広く情報を提供するとともに、いただいた様々な意見を管理経営に反映しました。

《事例》 国有林モニター会議の開催

〔鹿児島県出水市ほか〕（九州森林管理局）



間伐作業の視察



国有林モニター会議

《事例》 地域管理経営計画の策定にあたっての住民懇談会

〔愛知県北設楽郡設楽町〕（中部森林管理局）



住民懇談会の様子



現地見学会

○ 積極的な広報活動の推進

ホームページを閲覧者が利用しやすい構成とし、内容の充実をめるとともに、森林管理局の新たな取組や年間の業務予定等を公表するなど、広報活動にも積極的に取り組みました。

○ 森林環境教育の推進

森林環境教育の実践の場として国有林野を利用いただけるよう、学校等と森林管理署等が協定を結び、国有林野の豊かな森林環境の中で子どもたちが様々な自然体験や自然学習を進める「遊々の森」の設定を進めました。

《事例》 「遊々の森」を活用した森林環境教育の推進

〔北海道檜山郡江差町〕（北海道森林管理局 檜山森林管理署）



職員による森林環境教育を受ける児童の様子



森林内でのマラソンの様子

○ 国民参加の森林づくりへの支援

自ら森林づくりを行いたいという国民の皆さんの要望に応えるため、ボランティア団体等と森林管理署等が協定を結び、国有林野をフィールドとして森林づくり活動を進める「ふれあいの森」の設定を進めました。

また、植生の復元などの生物多様性の保全や森林の景観を保全する取組についても、ボランティア等と連携して取り組みました。

《事例》 ふれあいの森における森林づくり活動

〔福島県福島市〕（関東森林管理局 福島森林管理署）



森林づくり活動に参加された方々



森林づくり活動の様子

(4) 地球温暖化防止対策の推進、生物多様性の保全

○ 地球温暖化防止対策の推進

地球温暖化防止に向け、間伐の積極的な実施など多様で健全な森林の整備・保全に率先して取り組むとともに、間伐材の有効利用や木材利用の普及啓発などに努めました。

《事例》 地球温暖化防止に向けた健全な森林の整備の推進 (各森林管理局)



高性能林業機械を活用した間伐

間伐を実施した結果の様子

《事例》 治山事業での木材利用の推進 [岐阜県大野郡白川村](中部森林管理局 飛騨森林管理署)



木材利用の推進のため丸太型枠を残して施工された谷止工

○ 生物多様性の保全

国有林野に多く残されている原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育する森林を「保護林」や「緑の回廊」として設定し、その保全・管理を行うとともに、地域やNPO、ボランティアの方々等と連携して希少種の保護や植生の復元等に取り組みました。

《事例》「オホーツクの森」における森林づくりの取組 [北海道北見市]

（北海道森林管理局 ^{ところ} 常呂川森林環境保全ふれあいセンター）



枝打ち作業を行う様子



水棲生物に関する調査の様子

《事例》「綾地域」のユネスコパークの登録に向けた取組

ひがしもろかた あやちよう
[宮崎県東諸県郡綾町](九州森林管理局 宮崎森林管理署)



綾森林生態系保護地域



照葉樹林復元に向けた間伐

(5) 国有林野の維持及び保存

○ 森林の巡視等

山火事やゴミの不法投棄等を防ぐため、地方自治体や警察、ボランティア団体などの関係者と連携を図りながら森林の巡視や清掃活動などに取り組みました。

《事例》 森林クリーン作戦の実施

みよし
〔広島県三次市〕（近畿中国森林管理局 広島北部森林管理署）



不法投棄回収の様子

○ 野生鳥獣被害の防止

シカなど野生鳥獣による被害を防止するため、地方自治体やNPO等と連携して、生息環境整備や個体数管理、被害箇所の回復措置等の総合的な対策を行いました。

《事例》 ニホンジカの個体数管理の取組

かみ
〔高知県香美市ほか〕（四国森林管理局）



箱わなの設置状況



ニホンジカ対策連携連絡会の開催

○ 優れた自然環境を有する森林の維持・保存

世界自然遺産として登録されている森林をはじめとした国有林野に多く残されている優れた自然環境を有する森林を「保護林」や「緑の回廊」として設定し、その保全・管理に努めました。

また、高山植物の盗採掘の防止や希少野生動植物の生息・生育環境の保全のための巡視等に取り組みました。

《事例》 西表島森林生態系保護地域の拡充

いりおもてしま やえやま たけとみ
〔沖縄県八重山郡竹富町〕（九州森林管理局 沖縄森林管理署）



西表島森林生態系保護地域



保護地域内のマングローブ林

《事例》 「富士山」の世界文化遺産の登録に向けた取組

ふじのみや
〔静岡県富士宮市ほか〕
（関東森林管理局 静岡森林管理署、山梨森林事務所）



富士山の全景



巡視・マナー普及活動

(6) 国有林野の林産物の供給

○ 持続的・計画的な林産物の供給

公益的機能の維持増進を旨とする管理経営を基本とし、自然環境の保全等にも十分な配慮を行いながら、木材等の持続的・計画的な供給に努めました。

また、民有林からの供給が期待しにくい大径長尺材等の供給にも努めました。

《事例》伊勢神宮の式年遷宮行事への木材供給

〔三重県伊勢市、長野県木曾郡王滝村〕
(中部森林管理局 木曾・東濃森林管理署)



式年遷宮 立柱祭



供給された木曾ヒノキ

《事例》木質バイオマス資源としての林地残材の有効活用

〔山口県山口市〕(近畿中国森林管理局 山口森林管理事務所)



林地残材活用の現地検討会



販売された林地残材

○ 木材の安定供給による国産材需要の拡大

国産材需要拡大や加工・流通の合理化等に取り組む集成材・合板工場や製材工場等と協定を締結し、それに基づいて木材を安定的に供給する「システム販売^{注)}」を推進しました。

《事例》「システム販売」による安定的な木材供給

〔岐阜県高山市、中津川市〕(中部森林管理局 飛騨森林管理署)



民有林と国有林が共用する土場



材が供給されている合板工場

注) 「国有林材の安定供給システムによる販売」の略称。間伐に伴い生産された間伐材等について、国産材需要拡大や加工・流通の合理化等に取り組む集成材・合板工場や製材工場等との協定に基づいて国有林材を安定的に供給すること。

(7) 国有林野の活用

○ 国有林野の貸付け

農林業をはじめとする地域産業の振興、住民の福祉の向上等に貢献するため、地方公共団体等に対して国有林野の貸付けを行いました。

《事例》 地域振興のための国有林野の貸付け

やす ちづちよう
〔鳥取県八頭郡智頭町〕
(近畿中国森林管理局 鳥取森林管理署)



貸付け地を活用して整備された休憩所(左)・ベンチ(右)

○ レクリエーションのための国有林野の活用

優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林を「レクリエーションの森」として設定し、多くの方々に利用されていますが、これからも利用者ニーズに即した魅力あるフィールドとして活用いただけるよう、ボランティアの方々等とも連携し、リフレッシュ対策に取り組みました。

《事例》 民間団体等による「レクリエーションの森」の環境整備

くまげ やくしま
(鹿児島県熊毛郡屋久島町) (九州森林管理局 屋久島森林管理署)



木製ベンチの作成



ボランティアに参加された方々

(8) 国有林野の事業運営、その他国有林野の管理経営

○ 財務の健全化

収支については、自然環境の保全等に配慮しながら林産物の販売量の確保や資産の見直しによる土地売払いの推進等により、収入確保に努めるとともに、職員数の適正化や民間委託化による森林整備事業の効率的な推進などにより、人件費や事業費の縮減に努めました。

こうした一連の収支改善努力の結果、平成16年度以降は新規借入金をゼロとしており、収入が支出を23億円上回りました。また、借入金を21億円返済しました。

○ 人材の育成

国有林野事業では、「国民の森林」の管理経営にふさわしい人材を育成するため、森林・林業に関する専門的な知識や技術等について研修を行っています。

また、民間派遣研修、民有林行政等との人事交流にも取り組みました。

《事例》 生物多様性保全研修の実施

とね
(群馬県利根郡みなかみ町) (森林技術総合研修所)



魚類等の生息環境の保全にも配慮し、中央部を撤去した治山ダムの前で説明を受ける研修生